

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままなひ
とこと、ちょっと言いたいひとこ
とを、お待ちしております。

読者の伝言板

- 孫も中学2年と高校1年に
なり、女同士でいろんな話題
で会話することが多いが、つ
いつい「年寄りの冷や水」で
意見をしたりすると時代の違
いからか考え方でぶつかるこ
とも多い。しつかりと芯のあ
る大人になることを願う今日
このごろです(桃桜さん 70
歳・河辺)
- 冬休みにはべんきょうとお
手つだいをたくさんします。
オーパスでたくさんスキーを
したいです(高橋南美さん
8歳・將軍野)
- 昨年の夏は暑かったから1
月〜2月は雪多く降るかし
ら? 雪寄せは毎日でも、良
い運動なると思います(鈴木
さくらさん 53歳・河辺)
- 本格的な雪の日が続くよう
になってきました。朝起きた
とき雪が積もっていると子ど
もの通学が心配になります
が、いつも子どもたちが登校
する時間に合わせて除雪作業
をしてくれる地域の「守り隊」
のみなさまに感謝です。秋田
は地域のかたがたと連携して
子どもを守ってくれるので安
心して登校させられます(ぶ
いさんママ 35歳・桜方丘)
- 昨年の夏は猛暑だったし、
秋も気温が高かったし、冬が
来るのはもしかして遅いのか
と思つてたら、雪は一昨年と
同じ時期にドカッときて、し
かも気温も真冬並みで予想外
となつた。この冬も除雪や家
庭内のこと、そして趣味もで
きる限りやつて風邪をひかな
いようにしたいと思います
(親ねこさん 71歳・雄和)
- 西部工業団地の植栽イベン
ト。近くに居ながら知りませ
んでした。今度ぜひ参加して
子どもと一緒に木を植えたい
です(工藤尚子さん 45歳・
新屋)
- 秋田ノーザンハピネットは
秋田市民を元気にするカンフ
ル剤! みんなで応援しまし
よう(忘年会さん 52歳・旭南)
- 昨年も市民菜園で1年間楽
しく野菜作りをさせていただ
きました。暑さや長雨などの
影響でジャガイモが小ぶりだ
つたり、種をまいても芽が出
なかつたりして大変苦労しま
した。でも体を動かして汗を

地域の話 おしえて!!

宝くじ助成で新波自治会館の改築工事が完成 みんなが集う、みんなの会館に

真新しい畳の香り、ピッカピカの調理室…。雄和新波にある自治会館が新しくなりました。木造平屋建てで広さは約55坪。改築費用の約半分を(財)自治総合センターが「宝くじの収益をコミュニティ活動の発展に役立ててほしい」と助成してくれました。

新波自治会会長の齊藤悦郎さんは「地域みんなが新しい会館の完成を喜んでます。自治活動の拠点としてはもちろん、高齢者がくつろげる場所、そして子育て中の若いお母さんたちが気軽に集まることができる場所としても活用していきたい」と話します。

新波神社の祭り(6月)、大正寺おけき(8月)などで知られる同地区。古くから地域の絆が強いところでもあります。新しい会館の完成は、その絆をいっそう強くしてくれることでしょう。



調理室も快適です



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



みんなで大切に使います!(12月18日の神事で)



おしゃべりかわらばん

昔遊びは楽しいよ

今日はコマやおはじきなど昔遊びを用意しました。子どもが少なくなってきているのはちょっと寂しいですが、こういう機会をとおして子どもはもちろん、若いお母さんたちも興味を持ってくれたらうれしいです。



東部公民館の世代間交流会でおはじきを担当した運営協力委員の奈良章子さん



クリスマス大好き！

踊りが一番楽しかったな。それからサンタさんがかっこいいメダルをくれたよ。今日(12月24日)は寝る前に枕のところに靴下を置いておくんだ。餡(あめ)が大好きだから朝起きたらいっぱい入ってるといいな。

アルヴェクリスマスお楽しみ会を楽しんだ柴山光瑠ちゃん(4歳・土崎)

手作りって大切です

門松を作るのは初めて。松の配置が難しかったです。今日の出来は50点くらいかな。手を使ってものを作ること、その大切さを改めて感じました。若い人たちももの作りの講座にどんどん参加してほしいですね。



土崎公民館で開催したミニ門松作り講座に参加した伊藤謙三さん(將軍野)

さらに上手に回せた！

今日はさら回しをして遊んだよ。初めてやったけど、教えてもらったらすぐに上手に回せたので楽しかったな。自然科学学習館は何回も来てるけど、いろいろな遊びができるから大好き！また遊びに来たいな。



自然科学学習館の「新春おもしろ体験」に参加した北埜寛武くん(6歳・手形)

切り絵おもしろいね

切り絵は見たことはありましたがやるのは初めて。子どもが図工好きなので参加しました(敬子さん)。上手にできたと思うけどネズミの耳やひげのところがむずかしかったな。とてもおもしろかったよ(舞さん)。



中央公民館の親子切り絵教室に参加した中根敬子さん(將軍野)、舞さん(土崎南小4年)



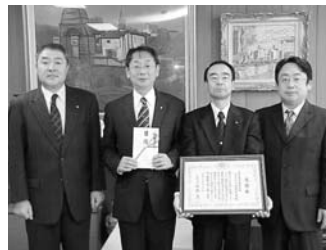
1月5日、東部公民館で行われた世代間交流会では、あやとりやめんこ、竹馬なども楽しみました。

流すなど、健康にはとても良かったと思います。野菜作りをしてみても農家のみなさんの大変な苦労がわかりました(みっちゃん 63歳・牛島)

●12月15日、大雪の日。新屋の美短附高付近で息子が携帯電話を落としてしまい、近くのかたが拾ってくださいました。新しく、新屋交番まで届けてくれました。男性のかたとしかわからず、名前も告げなかったそうです。師走とこのご時世といろいろある中で大変心が温まる思いをしました。本当にありがとうございます(落合母さん 41歳・広画)

係からひとこと

毎年発表される「今年の漢字」。昨年は「暑」が選ばれましたね。私にとっては「知」が妥当なところだと思います。日々の取材で各地の祭や風土を改めて「知り、常陸太田市(茨城県)へ出て向いて佐竹氏のルーツを「知り」、そして「自分は生まれ育った秋田市についてこんなにも無「知」だったのか」と思い「知」らされ…。ある伝統行事の取材で「若い人の参加が少なくなつて」と寂しげに話すお年寄りを目撃しました。故郷の伝統という響(たすき)を次の時代へつなぎたいと願う熱い思い。それを「知」ったことも昨年の大きな収穫でした(伊藤)



“キタスカ”に樹木を寄贈

東北電力(株)秋田火力発電所から、5月開設予定の北部市民サービスセンター(愛称:キタスカ)にドイツウヒ(常緑樹)を寄贈していただきました。12月6日、市から遠藤規美所長に感謝状をお贈りしました。



感恩講におもちゃのプレゼント！

12月24日、西部工業団地にある(株)プレステージ・インターナショナルのみなさんが寺内の感恩講児童保育院を訪れ、従業員から集めたおもちゃなどをプレゼント！子どもたちはサンタの来訪に大喜びでした。